夕刊
磐城時報
七日發行

福島縣平市壹町十四 編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
福島縣平市田町十四 印刷所 磐城時報社
福島縣平市紺屋町十四 發行所 磐城時報社
一部金弐錢 一ヶ月金卅錢
廣告料二行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

小名濱商港の利用は 明春から頻繁とならう
一部の悲觀論は單なる杞憂

小名濱商港は竣工式を擧げて既に半歳に至るも未だ同港を利用する商船の入港無く、市民の一部から利用價値について悲觀論を傳へられてゐるが、同港の利用されてゐない原因は陸上設備尚整はない關係と、唯一の積出じと見られてゐる石炭が需要に應じ切れず、海を利して遠くへ出すことの必要を感じてゐない結果に外ならず、陸上の整備成れば同港を利用する汽船相次いで入港するものと見られてゐる然も日本水素工業小名濱工場は既報の如く建築が半頃以上進捗し二月中には基礎的な機械の据付けも完了試運轉を行ひ、新春早々から操業を行ふものと豫想されてゐるから同工場が本格的に製品を出すやうに成ると否が應でも同港は頻繁に利用されることに成る

即ち日素工場の生産計劃は硫安十万トン(年産)メタノール三千トン、余剰接觸硫酸一萬五千トン、合計十一萬八千トンで、全部船便に依るものと思はれないが、鐵路輸送に比較して海運が安價に上ること明かであるから、八割位は海路を利するものと見られて、約九萬トンを輸送するには每月三千トン級の汽船が三隻宛入港することになり、荷揚げする原料船の入港を加へると日曹關係の汽船だけでも港は相當の賑はひを呈することになり一部町民の悲觀論は單なる杞憂に過ぎないと一笑に附されてゐる

日之皇子祝ひ日
皇太子誕生の芽出度き日に
平市の奉祝プラン決る

來る二十三日は皇太子殿下御六歳の芽出度き御誕辰を迎へ奉つるので愛國婦人會平分會ではこの佳き日を『日之皇子の祝ひ日』として奉祝することになり明八日午後一時から市內小學校長、愛婦幹事が公會堂に會合、奉祝實施方法につき打合せを行ふがその實施要項は大体左の如くきまつた

當日市內各戶國旗を掲揚し、各家庭では赤飯その他備薬な奉祝料理献立を作る、午前十時から縣社子鍬倉神社で皇子樣の御安泰祈願祭を執行併せて出征軍人武運長久と遺家族家內安全祈願祭を行ふ、幼稚園兒約百名には祝菓子を配付する、また小學校では奉祝式典を擧げ、訓話をきゝ國旗掲揚式を行ひ當日を中心に奉祝綴方、書方、童謡、圖畫展覽會を開催する

國立平保健所
廳舍竣功、けふ引越し

國民の体位向上を圖ることを目的に炭礦勞働者の多い當磐炭田の中心地平市に開設された國立平保健所は、工費一萬三千圓を投じ市內八幡小路(舊磐中グランド跡)に廳舍建築を急いでゐたが漸やく竣工を遂げたので、今七日假廳舍に當てゝゐた青沼市長宅を引き拂ひ、事務所を移轉青沼所長、八卷事務長は半歲振りで新廳舍で執務することに成つた

同保健所は年內に各種衛生器具、調度類を整備し技師一名事務員等を任命本格的に縣民の保健、衛生の向上を圖ることに成つた

滿洲移民幹部募集

平市では縣の通牒により左記要項により滿洲集團農民ならびに青年移民の幹事(團長、農事指導員、畜産指導員、現地訓練所職員、訓練生直接指導員を募集してゐる

一、中等學校卒業以上の學歷を有し農村の指導又は敎育その他實際の經驗を有するもの
二、年令四十五歲以下
三、身体强壯、質實剛健にして意志强固なる者
四、妻帶者は當分別居生活なし得る者

增田檢事正來平

福島檢事局增田檢事正は五日午後二時五十分着列車で來平、六日平署、七日平檢事局を視察して歸廳した

滿蒙開拓義勇軍
應募僅かに三名

平市では五日までの豫定で滿蒙開拓青年義勇軍を募集してゐたが應募者は佑賢學舍から僅か三名あつたのみなのでこの不成績に鑑み更にしめ切を延期して募集中である

箕輪村の一錢獻金

箕輪村大字大利字表山地內の縣營砂防工事に出役してゐる部落民三十余名は、出役した賃金の內から每日各一錢宛醵金し既報の如く既に二回に亘つて國防獻金し全村民に範を示してゐるが同部落民が、一錢獻金するに至つた動機は過般本田平警察署長並に赤井嶽藥師僧侶の冗費節約に關する講演を聽いて發奮し、"國民として冗費排除して國力を充實せしむべきことを自覺"獻金を思ひ立つたものであり、縣營の砂防工事は工費一萬二千圓で三月末日まで繼續するのでこの工事の續く限り、每日一錢獻金を實行することに申し合せ實行しつゝあり村民一同もこれに刺戟されて冗費節約の色々な計劃を進めてゐる

俵裝改善標語
應募既に四百句

石城郡穀物共同受檢組合及び農產物檢査平支所ではかねて石城米の俵裝改善標語を募集中であるが既に四百句の應募があつた締切は十二月末日で市內搔揖小路農產物檢査所平支所宛申込めばよい

石城米の格差
協定成る

石城郡穀物共同受檢組合では從來平米穀商業組合によつて決定されてゐた石城米の標準價格を統一するため五日マルトモホールで石城米等級格差協定會を開催、平、湯本、植田、勿來、四倉の各米穀業者、平市農會、石城郡農會、農產物檢査平支所ならびに需要者側から磐城、入山兩炭礦代表等出席協議の結果、四等米建値を基準として左の通り決定した

△一等米三十三錢上ゲ△二等米二十五錢上ゲ△三等米十五錢上ゲ△等外甲二十五錢下ゲ△等外乙五十錢下ゲ

尚無檢査米の取引は五十錢以上格下げときまつた

年度內には開店
起債に惱んだ公益質屋

工費六萬九千余圓で白銀町の市有地に建設する豫定の公益質屋設置案は、運轉資金六萬圓の起債を難關と見られてゐるが、厚生省も市營質屋の必要を認め既報の如く過般設立認可あつたので、市當局は年度內に是が非でも實現せしむべく縣へ建築の許可を申請する一方厚生省に對して建築費並に初度調整費半額補助申請書を提出した

問題に成つてゐる運轉資金は第一年度(本年)は日數尠なく幾何も必要とせず、二、三年間は三萬圓位で間に合ふものと見られてゐるから、豫定の半額に當る三萬圓程度に査定の上許可されるものと見られ、年度內には開店出來る模樣である

開設に當つて市當局が頭を痛めてゐるのは人の問題で、質物鑑定の經驗を必要とし、然も眞直勤勉に客扱ひをする條件があるので、適當な人物を選ぶには相當骨が折れる樣子である

赤井の山火事

六日午前十時頃赤井村西小川地內の國有山林から發火、折柄の强風に煽られて立木に燃え移り自動車ポンプが駈けつけて消火に努めたが約十町歩に亘つて燒きつくし正午漸やく鎭火した、原因は附近炭燒場の煙突から飛火したものらしく、損害約五百圓

市民の自警心喚起
「銃後に犯罪無くせ」と
二十日から防犯週間

平署では慌しい歲末を狙ふ犯罪防止に一般市民の自警心を喚起するため來る二十日から二十六日まで例年の通り防犯週間を實施する、期間中各小中學校、會社工場等大衆の集合する場所で講演會の開催その他の印刷物により一般家庭に宣傳し銃後に犯罪なしとまで防犯を徹底させることになつた

平署の捕賊演習
霜凍る昨夜執行

平署では六日午後十時半署員八十名の非常召集を行ひ

同日午后九時十二分頃稲田町上州屋呉服店に二人組の强盜押入り出刄庖丁を以つて主人夫婦を脅迫し主人が金は無いと拒絕するや同人の頭部、面部に瀕死の重傷を負はせ手提金庫から現金五百二十圓を竊取して自動車で平方面に逃走市內に潜伏してゐる

との想定の下に霜凍る深夜の捕賊演習を開始、矢部特高部長刑事、川上元平署部長刑事の扮する僞裝强盜が蟻も逃さじと張つた平署搜査網を巧みに逃れて一名は松ヶ岡公園の木立の中に、一名は平驛待合室に潜伏中を逮捕、午前七時半好成績裡に演習を終了、皇居遙拜、皇軍將士に一分間の感謝默禱の後ブタ汁で簡素な慰勞宴を張つた

松月堂のたひら羊羹
東京衛生試驗所から折紙つく

平市田町銀座通り松月堂製造の"たひら羊羹"は日數が經つても品質風味に變化なく美味滋養百パーセントの郷土みやげとして好評を博してゐるが、今春來第一線にある郷土勇士への慰問品として利用する向が多くなつたので同店では『萬一長い輸送期間中に變質しては戰地の兵隊さんに申譯ない』と去る六月二十八日から一ヶ月間に亘り東京衛生試驗所に品質試驗を依賴してゐたが、試驗の結果、同試驗所から

六月二十八日より七月二十七日まで一ヶ月間華氏百度の高溫に放置するも味覺に變化なし、室溫平均八十度、濕度平均七十二パーセント、品質にも異常を認めず

との報告があつたので同店でも今度は安心して年末年始の慰問袋には是非美味滋養に富む『たひら羊羹』を——と一般に呼びかけてゐる

天氣豫報

今晩は北西の風晴
明日は南東の風晴

一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科
平市田町(電五〇九)
院長 中野憲次

㋖
釜屋商店
電九・九九番

債券・公債
兩替・金融
多田井質店
平市大工町 電五九一

湯本驛よりバス八分
秋の行樂に……
ぜひ御來遊を………
鐵道省指定
「礦泉旅館」小瀧
【電話小名濱一〇三番】

見習工募集
加納活版所

防空訓練講評【五】

本田平警察署長

七、待避訓練に就て

空襲下に於ける待避は爆撃の爲め生ずる爆發及破片等を防ぎ以て其の被害を輕減する爲に極めて必要なることであります、本訓練は今回始めて其訓練を實施せられたのでありまして理想的の待避の出來なかつたのは已むを得ないことゝ存じますが將來充分其の目的趣旨を徹底せしむるの要があります、即ち通行を止められても唯茫然路傍に佇立して時間を待つ樣な狀態でありますが待避する場合は附近の地形物を利用して低い姿勢になり又は凹地に伏して敵機の飛び去るのを待たねばならぬのであります、充分注意を要します、

八、避難訓練の狀況に就て

工場、學校、病院等に於て唯今災避難の訓練を實施したのでありますが良く指導者の指揮に從つて秩序整然行はれて居ります、唯避難は火災の場合、毒ガスの場合等夫々誘導の方法避難の場所等異つて居りますので充分研究訓練を爲す必要あるものと認められます、

九、狀況現示の狀況に就て

狀況現示に就ては實間の現示は良好でありましたが夜間の現示資材に適切なるものが無いために家庭防空群等の活動に機敏を欠いた向もありましたので今後研究を要するものがあると思ひます、

以上は今次行はれました訓練の概況でありますが最後に申述べますことは防空訓練は何處までも精神訓練に重点を置かねばなりません、堅確なる防空精神と嚴肅なる防空紀律がなければ慘烈の巷に立つて敢然防空に從事することゝ出來ません、又防空關係者が眞劍になつて活動して居るに拘らず不眞面目な態度で傍觀したり醉態を表はして通行した者もあつたやうであります家庭防空群は獨り燒夷彈の消火に就て必要なばかりでなく現に其の都度五月蠅いやうな態度のものもありましたが今次訓練にて、之が即ち國民防空の眞の姿於ては此の家庭防空群の力に依り自然的に湧き出づる熱烈なる防空の叫びとなつたのであります。（終）

年末年始の贈答品に
兵隊さんの慰問品に
郷土色豊かな
たひら羊羹
如何なる長期間にも、如何なる高溫にも絶對變質せず、遠い戰地の慰問品として最適（東京衛生試驗所證明濟）
販賣所
平驛前　佐原屋果實店
平驛構内賣店
平驛ホーム立賣
福島縣物産紹介所
東京丸ビル二階
平市銀座通り　松月堂　電話二〇六番

昭和タクシー
サシミ
平驛前　電話三四三〇番

新文具御案内
マルトモ書店入荷品
進物用
組合せ文房具
賣價（A…一圓　B…七〇錢　C…五〇錢　D…二一〇錢　E…四〇錢）
御子樣のきつと喜ぶお品です
組合せ嚴選、内容實質的見るからに美麗な箱入リボン止めです

昭和拾四年度
當用日記　ポケット日記
婦人日記　學生日記
家計簿等々
數十種
内閣印刷局發行職員手帳……四
附錄内容が有効適切で大評判です

太皷樂器
各種
▽神社佛閣用太鼓
▽武德道場用太皷
▽歡送迎用音樂隊樂器（タナベ製品）……カタログ進呈……
平市六町目
佐藤太皷樂器店
電話四八三

ラヂオ
理修と入買御
所談相ヲヂオ定指局送放
日本放送局指定
ラヂオ相談所
HK型ラヂオ福島縣下配給所
富永ラヂオ店
電話四九六番
小株式店　店主　富永一朗　電話二七一番

酒は……松竹梅より——
茶　おやでき鳥
お酒のあとに名代おけさめし
酒の店　味み郷さと
平市三田小路

平市田町三町目裏
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
◎入院應需（自炊の便あり）

根本産婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
入院隨時

實株ハ買ッテ御手元へ
必ズ儲カル優良株
投資指針
平市四丁目三十三
富岡株式店
電話二五八

公債・債券
賣物一般
三井賣店
平市四丁目
電話六〇六番

外科・花柳病專門
平市六丁目
木村外科醫院
電話三〇九番
入院隨意

一日一言

野澤武藏

惡性インフレを防止する目的の下に政府は物價騰貴を抑制すべく、物價統制委員制度を設け、物品の公定價格を規正してゐるが、一方に於て物資の統制を圖つてゐる結果、製品に不足を招來し、無い物を求めんとする處に勢ひ無理が生じて、公定價格も何等効果なく、物品は闇から闇へ……何倍かのプレミアムが付いて取引され、尚且つ入手出來ない狀態で當業者は何れも困憊の形である

◇

公定價格を無視して闇の取引きを行はれてゐる物品は、鐵製機械具類（部分品等）とゴム製品に最も多いと聽く、然し惡らく不足を生じてゐる物品全般的及ぼしてゐるものではあるまいか、吾人は時局に對處し、各々物資の缺乏に堪へ忍んで、國力の充實に協力、就後の務めを完ふすることの考へは決して人後に落ちるものでないが、時局を無視し、物の不足につけ込んで公定價格を破り、闇の取引きで暴利を貪つてゐる非國民に對しては斷乎たる鐵槌を下し背貰するところなく法の制裁を希むものであつて、當局の嚴重な取締りを要望すると同時に、惡商人に惱まされてゐる各業者自体も遠慮するところなくこれを摘發して、公正を期するやう協力すべきであらう

◇

十二月二日附本欄に於て、「家庭防空群結成式當日、參集者の大部分が宮城の方向を知らず動搖甚しかつた」と市民の非常識に注意を促す記事を掲載したところ當日の出席者から「市民が常識に缺けてゐたのでなく、指導號令が間違つた爲、參列者が動搖したものである」と抗議があつたので此處に訂正す

◇

記者は當日式場に臨みながら締切り時間の關係で、式の順序と出席數など調査したのみで歸社し、實際に式場の光景を見なかつたのが誤りの原因であつて、北面して整列の一同に對し指導號令が〝廻れ右左り斜〟だつたとか、これがため參列者一同は「南、東」の方向に起ち、〝宮城は違ふだらう〟と動搖したもので、號令左右を間違つたことは誠に遺憾である